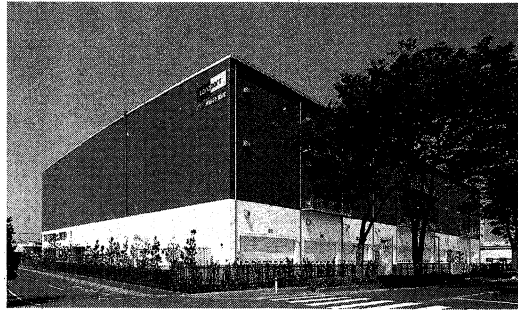


設計施工を請け負った「**andport**岩槻(さいたま市岩槻区)」



## 大型施設にBIM

JFEシビル(藤井善英社長、東京都台東区)は、設計施工を請け負った大型マルチ型物流施設ランドポート岩槻(さいたま市岩槻区)において、BIM(ビ

### JFEシビル

ルディング・インフォメーション・モデリング)を試験的に導入した。顧客である野村不動産に対し、建物の完成イメージを3D(3次元)で視覚的に提案。これを皮切りに今後の設計施

## 試験導入後、積極活用

工プロジェクトには、BIMを積極的に活用していく方針だ。BIMは建物完成時のイメージを顧客と合意形成する上で大きな威力を発揮。看板などを含む外観計画やエントランス、アメニティスペースのデザインを分かりやすく提示。鉄筋同士の干渉チェックや配筋方法など施工検討にも活用することにより、高品質で手戻りの無い施工を実現する。5月に竣工させた同施設は、東北自動車道の岩槻インターチェンジから6<sup>km</sup>、東武野田線の東岩槻駅より2・4<sup>km</sup>と交通アクセスに優れ、24時間稼働可能な工業地域に立地している。JFEシビルの得意とする鉄骨造りで、地上4階建て(倉庫部分3階)、延べ床面積2万4200平方<sup>m</sup>。全館に発光ダイオード(LED)照明を採用したほか、屋上には太陽光パネルを設けるなど環境にも配慮した。更に、カフェテリアを設置し、働きやすい労働環境も整えている。(沢田顕嗣)

は、東北自動車道の岩槻インターチェンジから6<sup>km</sup>、東武野田線の東岩槻駅より2・4<sup>km</sup>と交通アクセスに優れ、24時間稼働可能な工業地域に立地している。JFEシビルの得意とする鉄骨造りで、地上4階建て(倉庫部分3階)、延べ床面積2万4200平方<sup>m</sup>。全館に発光ダイオード(LED)照明を採用したほか、屋上には太陽光パネルを設けるなど環境にも配慮した。更に、カフェテリアを設置し、働きやすい労働環境も整えている。(沢田顕嗣)